

あまおうにおける2番果（腋果房）の乱形果について

R6.10アグリ技研（株）

乱形果の要因と対策

要因について	対策について
①花芽分化期までの窒素過剰 ②開花2週間前から幼果期にかけて高温や低温 ③日照不良などによって花粉の稔性の低下 ④ハウス内の高湿度 ⑤開花期の農薬散布による花粉の発芽抑制	①高温時の定植は控える（図参照） ②低温処理苗の定植後の草勢コントロール ③2番果分化期の草勢コントロール ④定植後の極端な灌水抑制を控える ⑤ビニール被覆後の温度抑制

